



# いずみ

<学校の教育目標>

かしこい子  
やさしい子  
たくましい子

令和3年5月6日発行

(Tel) 3480-3881 (Fax) 5497-7358 (HP) <<http://www.komae.ed.jp/ele/izumi/>> 校長 鷲見 真太郎

## 学びに向かう力

校長 鷲見 真太郎

校庭の桜の木も、新緑から深い緑色に変わってくるとともに、日中はすっかり初夏の陽気を感じるようになりました。入学式、始業式から約1か月。緊急事態宣言の再発出という事態になったものの、学校全体としては春の日差しと同様に穏やかなスタートを切ることができました。

さて、今年の今頃は、新型コロナウイルス感染症による臨時休校など、まさに非常事態からスタートしたため、あまり大きなニュースとして取り上げられませんでした。学校にとって教育活動の根拠となる、学習指導要領が昨年度から本格実施されました。そこでは、子供たちに育む資質・能力として「学びに向かう力、人間性等」「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」の三点が示されました。私は中でも「学びに向かう力、人間性等」を涵養していくことが、特に小学校段階においては最も大切だと考えています。

「学びに向かう力」や「人間性」などというと、実に広義で奥深いため、様々な解釈が成り立ちそうですが、私は「物事を前向きに受け止め、進むことができる力」というイメージで捉えています。物事を受動的に受け止めて対処することのみでは、未来の予測が困難と言われるこれからの時代を生き抜くことは難しく、常に思考を働かせ、建設的に判断し、実践する行動力等が必要となります。よって、大人になるまでにそうした力を身に付けるための基礎段階としての「前向きさ」が、小学校段階では大事なのだと考えています。

そのような力を身に付けるためには、子供たちが前向きに臨める魅力的な授業が必要です。目標を定め、その解決のために追究し、自分の成長を振り返ることも大事です。安心した気持ちで過ごせる居場所としての学級や教室環境、自己有用感を感じられる相互のかかわりを通じた活動、対話を積み上げて学びを深めていくことなども重要です。まだまだ必要な要素はたくさんありますが、学校は全力でそうした教育活動を推進してまいります。

ただ、全ての教育活動を学校のみで完結させることはできません。子供たちが経験すべき幅広い教育活動の実現には、学校外のより多くの方々の協力が必要です。また、子供たちがいつでも前向きな気持ちで学校生活に臨めるわけではありません。その時々々の心理状況や本人の特性により、さまざまな支援を必要とする場合があります。よって、外部諸機関との連携の他に、保護者や地域の方々の協力やサポートが必要不可欠となります。まずは、綿密なコミュニケーションがたいへん重要です。担任だけでなく、校長をはじめどの教職員にも、どうぞ気軽にお声掛けください。

教職員・保護者・地域の皆様・関係諸機関が一体となり、チームとして取り組むことで、子供たちの学びに向かう力の高まりにつながるよう、今後ともご理解・ご協力をお願いいたします。

### 5月の行事予定

- |                          |                                 |
|--------------------------|---------------------------------|
| 6日(木) 安全点検日<br>午前授業(全学年) | 17日(月) クラブ活動                    |
| 7日(金) 視力検査(1年) 午前授業(全学年) | 18日(火) 腎臓検診三次                   |
| 10日(月) 安全指導日             | 19日(水) 交通安全指導日 腎臓検診三次           |
| 12日(水) 交通安全教室(1年)        | 22日(土) 授業日 特別時程 午前授業<br>セーフティ教室 |
| 13日(木) 交通安全指導日           | 24日(月) クラブ活動                    |
| 14日(金) 避難訓練              |                                 |

【5月の生活目標：言葉遣いに気をつけましょう】